

きらめき通信☆



3年生になるための準備 ～生活編～



いよいよ3学期もあと1か月となりました。学校に登校する日は**17日間**しかありません！4月から共に学び、同じ時間を過ごし、絆を深めてきたクラスの仲間ともあと少しでお別れです。1日1日、お互いが温かい気持ちで過ごせることを大切にしていきましょう。そして2年生全体として、「**成長できた1年だった！**」「**充実した1年だった！**」という状態でしめくくれるよう、気を引き締めて、生活していきましょう！

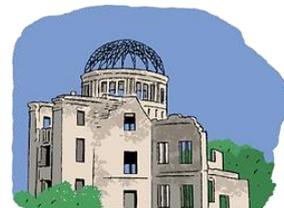
3年生になるための準備 ～学習編～



3学期の期末テストが終わりました。これまで学習してきた成果を発揮できましたか？

3月は、**授業で学ぶことと、これまでに学習してきたことの復習を両立させていきましょう。**それが、3年生に向けての準備です。また、「整研ノート・整研シート・まとめノート」の学習三点セットを中心に、継続して受験勉強に取り組んでいきます。**目的は、「提出すること」だけではありません！「身につけること」です！**未来の自分のために、今からコツコツ、準備を始めましょう！

「平和交流会」での学び



総合の時間では、3学期の初めから、平和学習が始まりました。

戦争はどのように起こってしまったのか、原子爆弾とはどのようなものか…。2年生は今、過去を知るとともに、未来の平和について考える授業に真剣に取り組んでいます。

2月20日には、広島ガイドクラブの座間味正彦さん、安田女子大学の横溝さん、西村さんを迎えて、「平和交流会」を行いました。戦争被害の大きさ、原子爆弾の破壊力や被害の状況、後まで続く被害の重さ、何よりも大切な命の尊さなど、多くのことを学ぶことができました。写真を用いた解説はとてもわかりやすく、千羽鶴に込められた思い・願いについても深く学ぶことができました。感想を載せます。



1組

☆僕はこの平和交流会を通して、広島での平和に対する考え方を学ぶことができました。「当たり前を当たり前と思わない」という考え方はすごくいいと思いました。広島に原爆が落ちたときは、その当たり前が一瞬にしてなくなったと考えると、本当に怖いものだなと思いました。原爆で亡くなった人たちのほとんどは家族のもとに戻れていないということを知り、その家族も辛いなと思いました。そして、平和の灯というものは、「核兵器がなくなるように」と祈るものだと教えていただきました。どんなことがあっても、世界から核兵器がなくなるまで消えないという、まるで「広島魂」を表したようなものだなと思いました。また、アオギリのように、被爆しても再び緑が戻ることは、自然の偉大な力を感じます。その緑が、広島のことを支えてくれるのかなとも思いました。平和とはなんなのか、しっかり理解できるように、広島に行きたいと思いました。

☆今日の話を通じて、平和についてもう一度考え直すことができました。世界で唯一の被爆国として、たくさんの方が亡くなり、また、今でも忘れずに思っている人もたくさんいることを再認識しました。私も、もう二度と核を使ってはいけないと思います。戦争が終わって、78年経った今でもみんながこの体験の語り継ぎを大切に考えていることが座間味さんの話を聞いて分かりました。私も大切にしていきたいと思いました。私は、原爆の被害を言葉でしか聞いたことがないけれど、広島に行ったときに、原爆の被害を受けた人の気持ちを少しでも分かることができるように平和公園を巡りたいです。そして、少しでもその話を広めて、原爆の恐ろしさをみんなに知ってもらえるようにしたいです。そして、横溝さんと西村さんがおっしゃっていたように、当たり前のことのできることを周りの人たちに感謝したいと思います。

2組

☆今日は広島平和公園について教えていただきありがとうございました。座間味さんや横溝さん、西村さんのお話を聞いてとても勉強になりました。平和の灯のお話が、特に印象的でした。世界中の核がなくなったら平和の灯が消えると知って、その瞬間を見てみたいなと思いました。「原爆の子」の像も見てみたいです。佐々木禎子さんは、千羽以上の折り鶴を折ったけど願いが叶わなかったと知って悲しい気持ちになりました。広島に行っていっぱい学ぼうと思いました。

☆今日の平和交流会で改めて広島の方たちの思いについて知ることができました。私は今まで原爆が落とされた広島について軽く考えていました。自分たちの住んでいるところに原爆が落とされていないから平和は当たり前だとしか思っていなかったので、今日の交流会は本当に為になるものでした。広島の人たちにとって平和とは、「当たり前の生活が送れる」ことだと聞きました。私自身は「当たり前の生活」が送れているけれど、世の中には「当たり前の生活」が送れていない人だっているから、まだまだ平和とは言えない世の中だと思います。私が一番心に残ったのは「平和の灯」です。早くこの灯が消える日が来て欲しいなと思います。今日は本当にありがとうございました。

☆座間味さんのお話の一言一言が心に残っており、広島・原爆への思いが強いのだなと思いました。原爆は太陽の表面よりも熱い熱線でも人も物も全部一瞬で消し飛ばしてしまいます。本当に怖いもので、存在すらしてはいけないものだと思います。佐々木さんの像が心に残っています。私は小学生のとき「平和の子ら」という歌を歌いました。その曲が佐々木さんの歌だったので、五月に実際に見て、佐々木さんを想ってまた歌いたいなと思いました。35万人いたうち14万人即死したという事実を受け止め、後世に伝えていきたいです。修学旅行に行ったとき、桜はもう散っていると思うから、いつか桜の咲く季節にも行きたいです。今日は本当にありがとうございました。

